

海賊版対策3.0

海賊版サイト対策の現状と課題

弁護士・弁理士 丸田 憲和（ライツ法律特許事務所）



簡単な自己紹介（丸田）

- 弁護士、弁理士。
- 知的財産に関する案件、子どもの人権に関する案件（いじめ、指導死など）を主に取り扱う。
- 知的財産について、広く浅く。
- ゲーム業界、発信者情報開示案件などに関与。ここ数年海賊版対策に従事。

本日の発表内容



本日の発表内容

- 1 マンガ海賊版サイトの現状
- 2 現在のCDN利用状況
- 3 CDNの効果分析

参考「クラウドフレアのマンガ海賊版サイトに対する寄与に関する検証」

<https://jilis.org/report/2022/jilisreport-vol4no6.pdf>

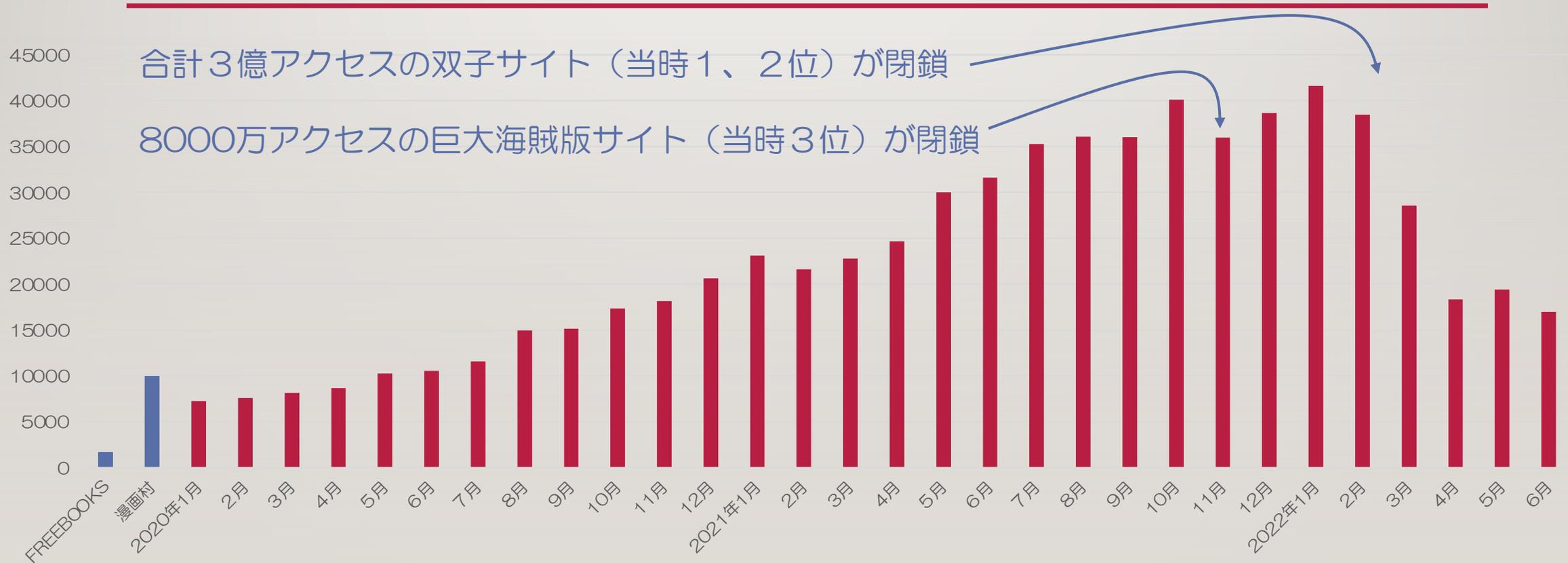
- 4 三大サイトとの闘いとその後の課題
- 5 広告抑制

1 マンガ海賊版サイトの現状



1-1) マンガ海賊版へのアクセスの推移

(上位10サイト合計：2020年1月～)



※「アクセス数」はsimilarweb調べ。
いわゆるセッション数に近い。以下「アクセス数」「アクセス」という。

1-2) サイトの種類

① ダウンロード（リーチサイト）型

- 閉鎖サイトの中では「[はるか夢の址](#)」が有名
- 海賊版コンテンツはサイバーロッカーに格納、ダウンロードして閲覧。
- サイバーロッカーからのキックバック等で収益化

② オンラインリーディング（ストリーミング、ビューア）型

- 最近の主流。閉鎖サイトの中では「[漫画BANK](#)」が有名。
- 海賊版コンテンツはサイト上に掲載、ブラウザで閲覧。
- 広告で収益化。

ダウンロード（リーチサイト）型の例

サイト名

発売当日に海賊版サイトにアップ

ロッカーの有料サービスで高速DL

漫画 小説 一般書籍 RAW ZIP RAR 無料 ダウンロード

ホーム 漫画 漫画雑誌 雑誌 小説 成年 やおい その他 リクエスト ログについて FAQ

↓マウスオーバーしてみてください。



週刊少年マガジン 2022年33号

07-13-2022 漫画, 漫画雑誌 週刊少年マガジン

2022年33号

- RapidGator(Premium) Download
- TakeFile(Premium) Download
- Novafire Download
- WupFile Download
- HexUpload Download

(さらに...)



[月永遠子] アウトブライド-異系婚姻- 第01-05巻

07-13-2022 少女漫画 月永遠子

- RapidGator(Premium) Download
- TakeFile(Premium) Download
- Novafire Download
- WupFile Download
- HexUpload Download



[御子柴奈々x佐々木宣人] 氷剣の魔術師が世界を統べる 世界最強の魔術師である少年は、魔術学院に入学する 第01-09巻

07-13-2022 一般漫画 佐々木宣人, 御子柴奈々

第08-09巻

- RapidGator(Premium) Download

検索 ...

検索結果に 成人を除外 やおいを除外 検索

漫画雑誌

週刊少年マガジン 2022年33号

07-13-2022 漫画, 漫画雑誌 週刊少年マガジン

ヤングチャンピオン 2022年15号

07-13-2022 漫画, 漫画雑誌

週刊少年サンデー 2022年33号

07-13-2022 漫画, 漫画雑誌 週刊少年サンデー

グランドジャンプ 2022年14+15号

07-12-2022 漫画, 漫画雑誌 グランドジャンプ

ビッグコミックスペリオール 2022年15号

07-12-2022 漫画, 漫画雑誌 スペリオール

ゲッサン 2022年08月号

07-12-2022 漫画, 漫画雑誌 ゲッサン

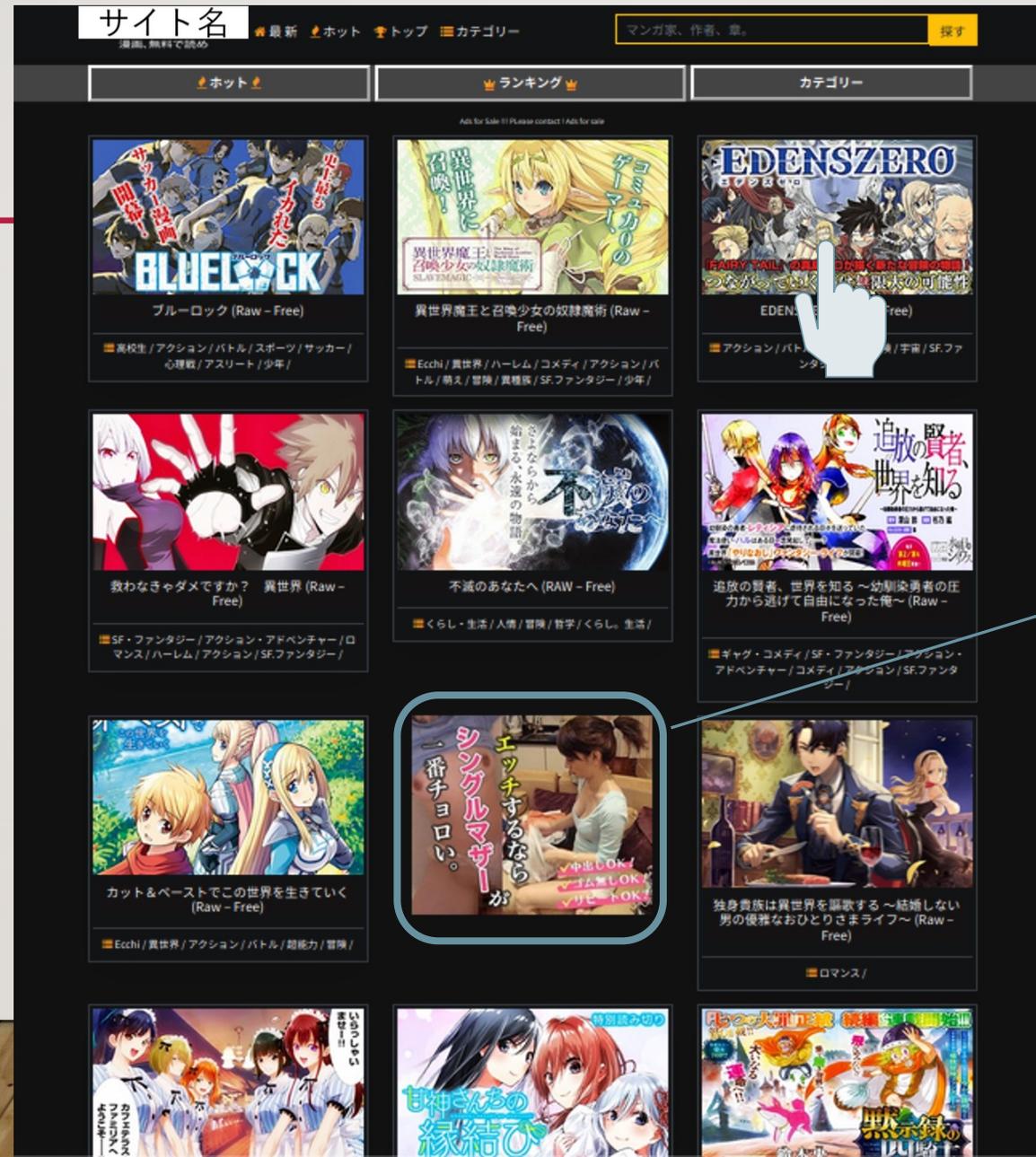
週刊ビッグコミックスピリッツ 2022年32_33号

07-12-2022 漫画, 漫画雑誌 週刊ビッグコミックスピリッツ

一般漫画

[御子柴奈々x佐々木宣人] 氷剣の魔術師が世界を統べる 世界最強の魔術師である少年は、魔術学院に

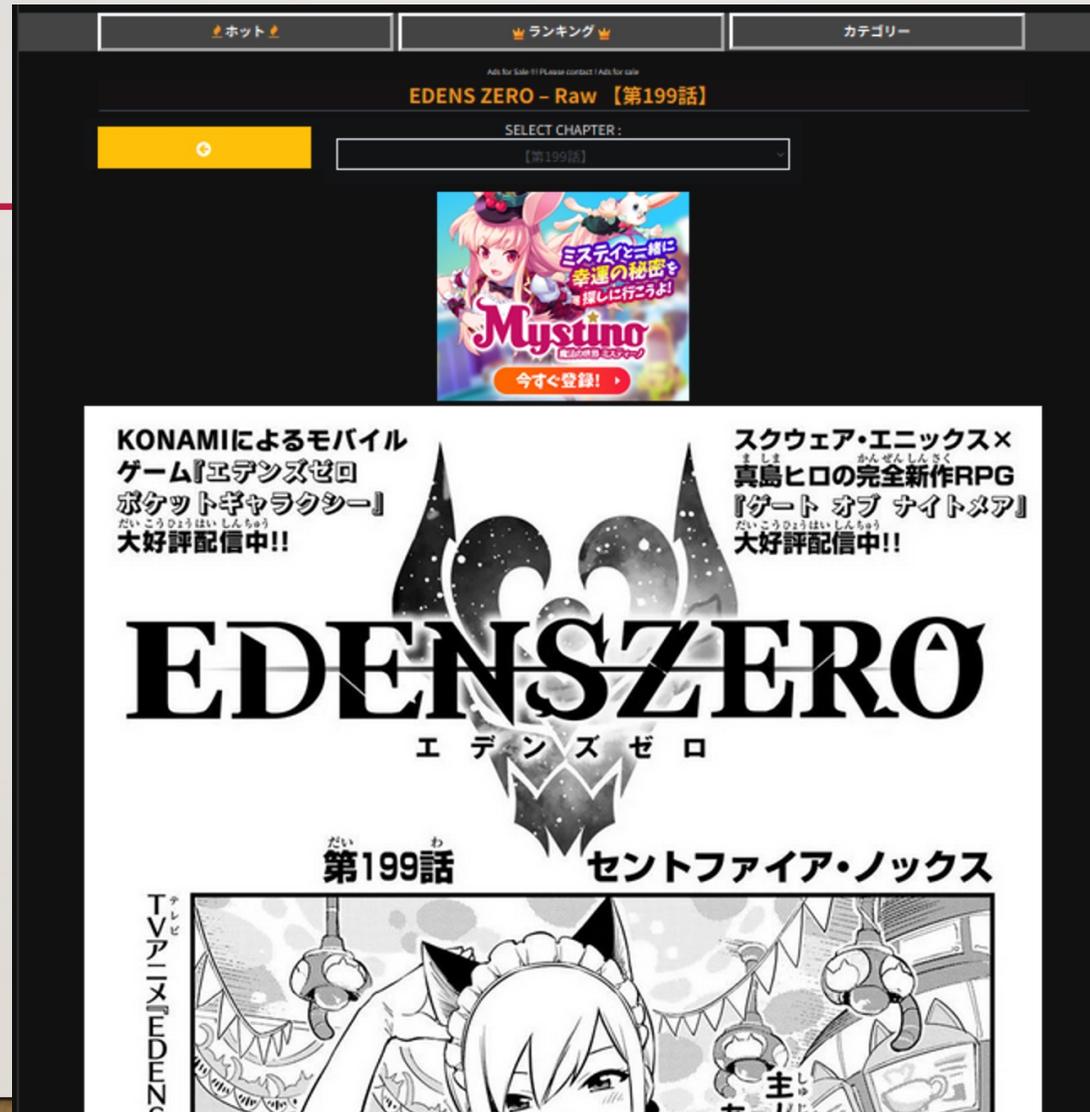
オンラインリーディング（ストーリーミング）型の例



卑猥な広告



オンラインリーディング（ストーリーミング）型の例

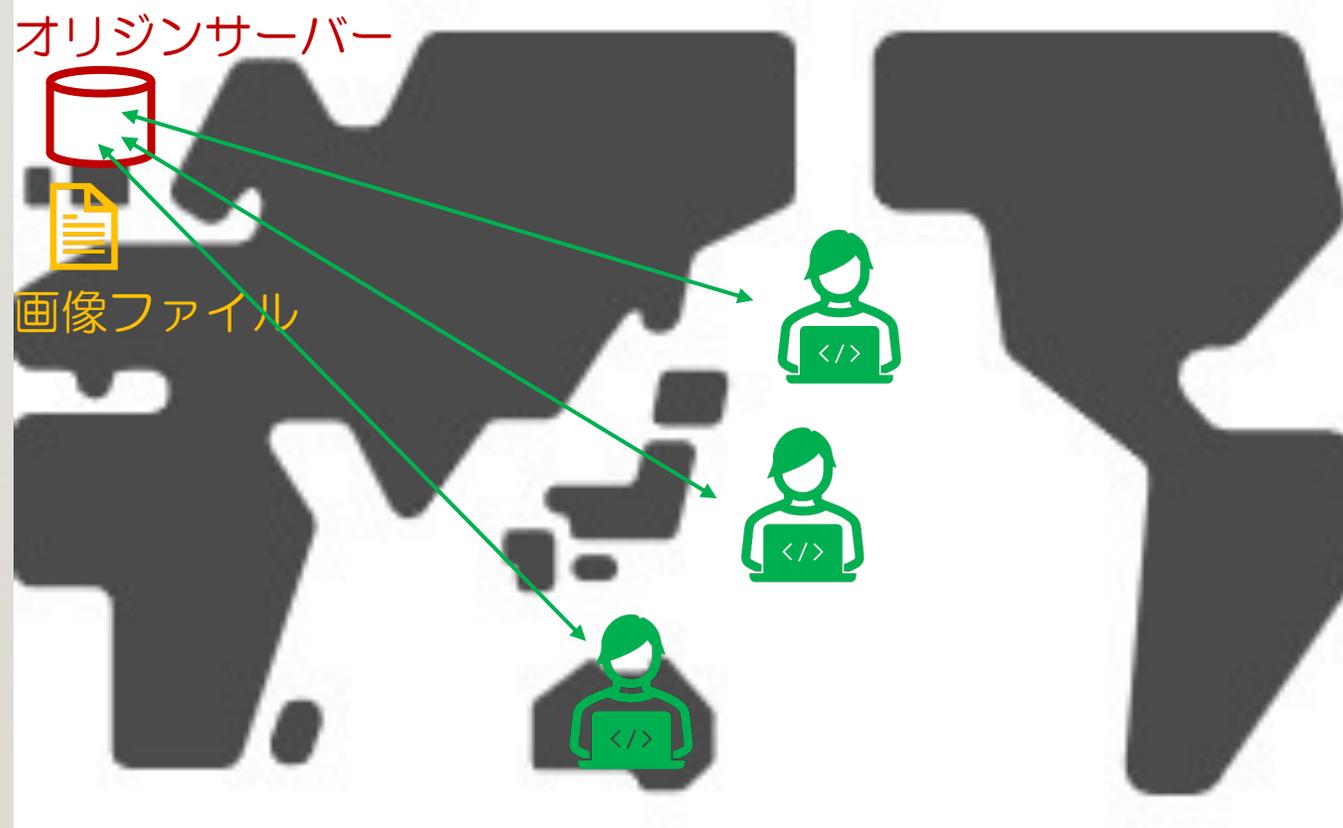


1話分（この例では約20枚）の画像が表示される。

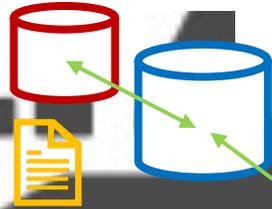
2 現在のCDN利用状況



2-1) CDNサービス



オリジンサーバー



画像ファイル

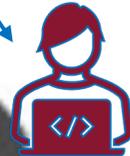
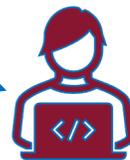
CDNサーバー
(エッジサーバー)

CDNサーバー
(エッジサーバー)

画像ファイル



1人目がアクセスする際に、CDNサーバーにデータを複製



2人目以降はCDNサーバーから公衆送信

2-2) マンガ海賊版サイトにおけるCDNの利用状況

- 月間アクセス数トップ10（※1）のうち9サイトがA社のCDNサービスを利用（※2）

※1 similarweb、2022年6月分アクセス数ランキングにおける、2022年7月20日時点でアクセス不可のサイトを除いた上位10サイト）。

※2 トップページのIPアドレスがA社のものか、画像ファイルのレスポンスヘッダにA社作成のヘッダがある。

3 CDNの効果分析

参考「クラウドフレアのマンガ海賊版サイトに対する寄与に関する検証」

<https://jilis.org/report/2022/jilisreport-vol4no6.pdf>

3-1) マンガ海賊版サイトがCDNを利用するメリット

- 「三大サイト」の1つについて試算
- CDN不使用の場合、1ヶ月のデータ転送量は15,862TB
AmazonAWSの場合、サーバー費用は 1億5700万円/月
- CDN使用の場合、1ヶ月のデータ転送量は158.6TB
AmazonAWSの場合、サーバー費用は 166万円/月

※ キャッシュヒット率99%として計算

3-2) マンガ海賊版サイトにとって、CDNは不可欠

**大量の配信をビジネス化するためにCDNサービスは不可欠。
配信品質とコストの最適化をCDNが担ってしまっている**

- 石田慶樹他「マンガ海賊版サイトの技術要素と対策法」（JANOG50、2022）p48（担当者：高見澤信弘）より抜粋
<https://www.janog.gr.jp/meeting/janog50/wp-content/uploads/2022/06/janog50-MANGA.pdf>

海賊版サイトの運営を困難にさせる観点から、総務省は、関係省庁や関係団体と連携して、利用規約などにおける著作権侵害目的での利用の禁止、サービスの利用目的の確認といった事前の対応、利用規約違反が明らかになった場合のキャッシュの削除やサービス停止などの仕組みの確実な実施など事後の対応といった、CDN サービス事業者による自社サービスが著作権侵害サイトに悪用されることを防止するための取組が着実に図られるように促すことが必要⁵⁴である。

インターネット上の海賊版サイトへのアクセス抑止方策に関する検討会（第9回）資料1「現状取りまとめ（案）の概要」p34より抜粋

https://www.soumu.go.jp/main_content/000825268.pdf

4 三大サイトとの闘いとその後の課題



4-1) 三大サイトとの闘い

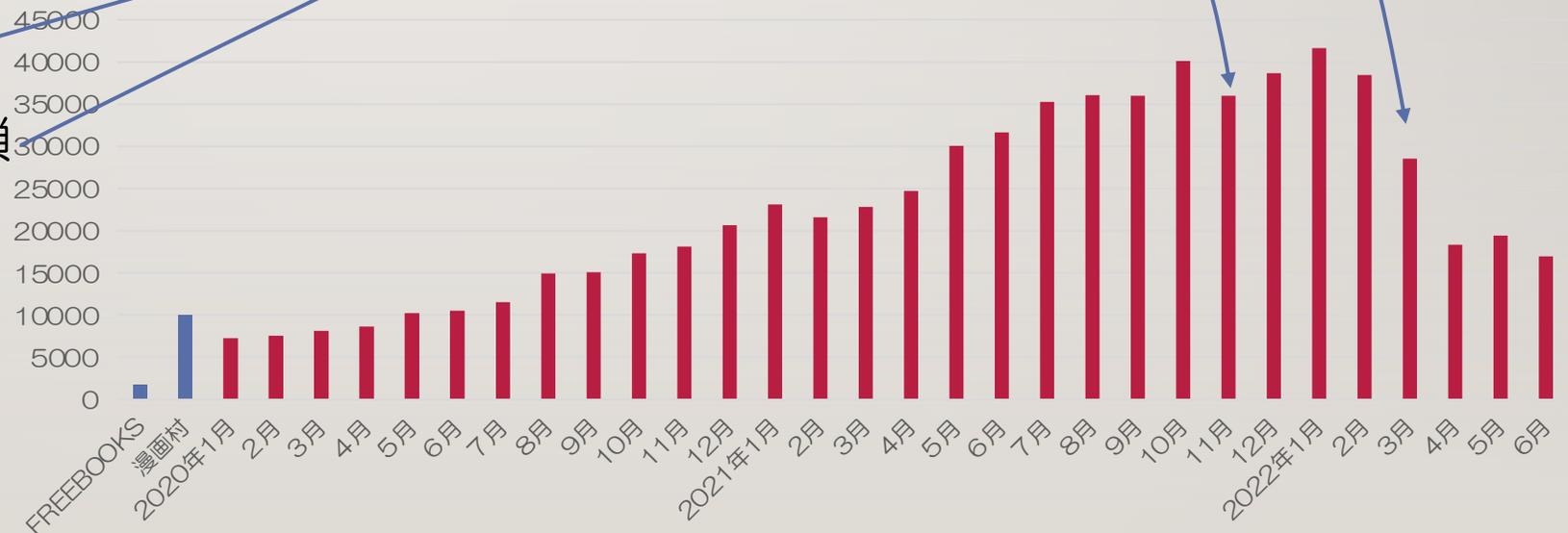
- 2018年4月 「漫画村」閉鎖
- 2019年9月 「星のロミ」閉鎖

その後三大サイトが台頭（合計3億アクセス/月）

- 2021年11月 1サイト閉鎖
- 2022年2~3月 2サイト閉鎖
- 2022年6月 「漫画 BANK」

運営者の中国での摘発

<http://www.coda-cj.jp/news/detail.php?id=242>



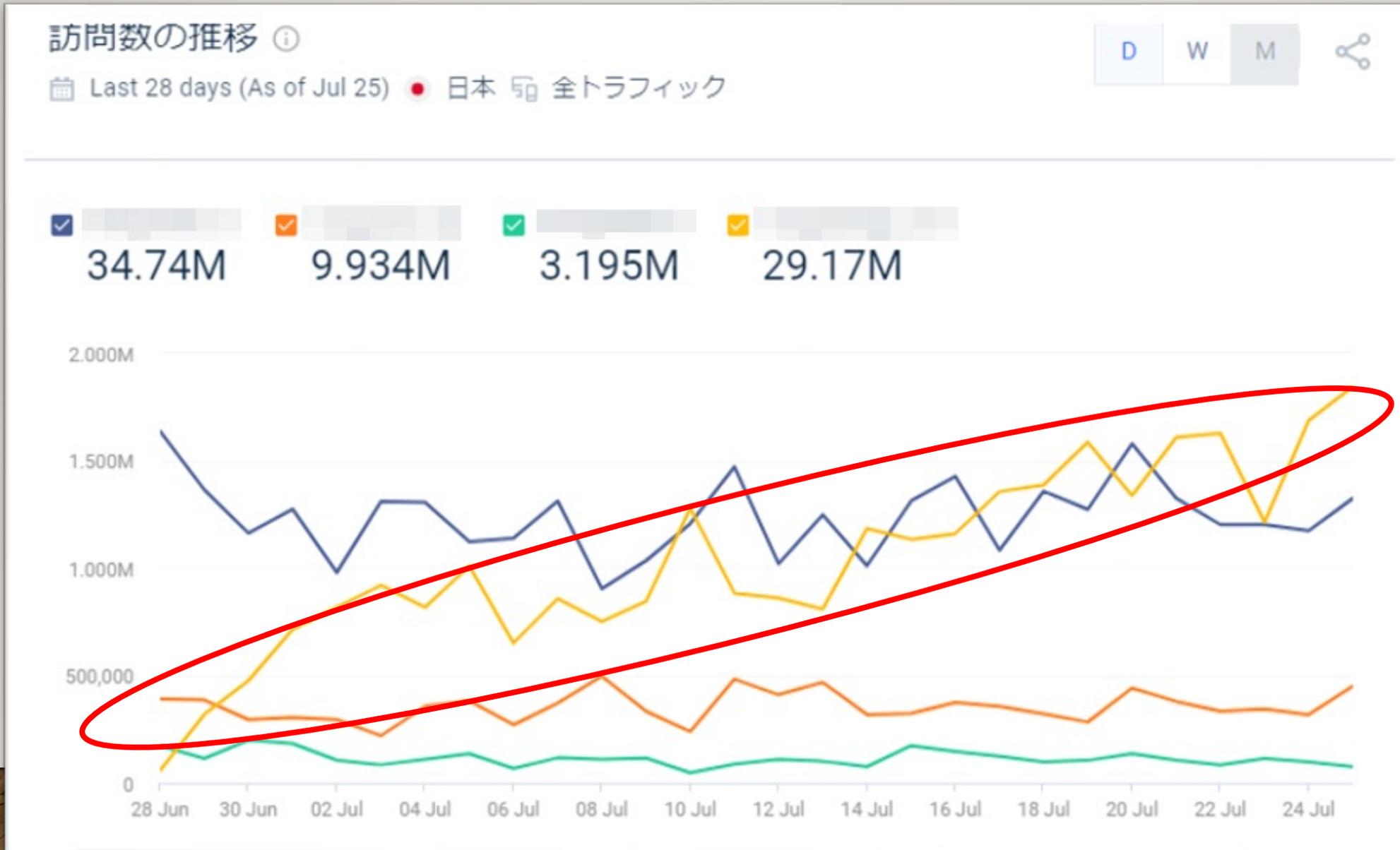
4-3) 現在の状況とその後の課題①

- 多数の海賊版サイトが「雨後の筍」状態（100サイト超を確認）
- 「アクセス数上位10サイト合計」の数字は低下

→ 問題は解決したのか？



アクセス分散（グループA）



ABJ提供、2022年
7月25日付
similarweb解析結果

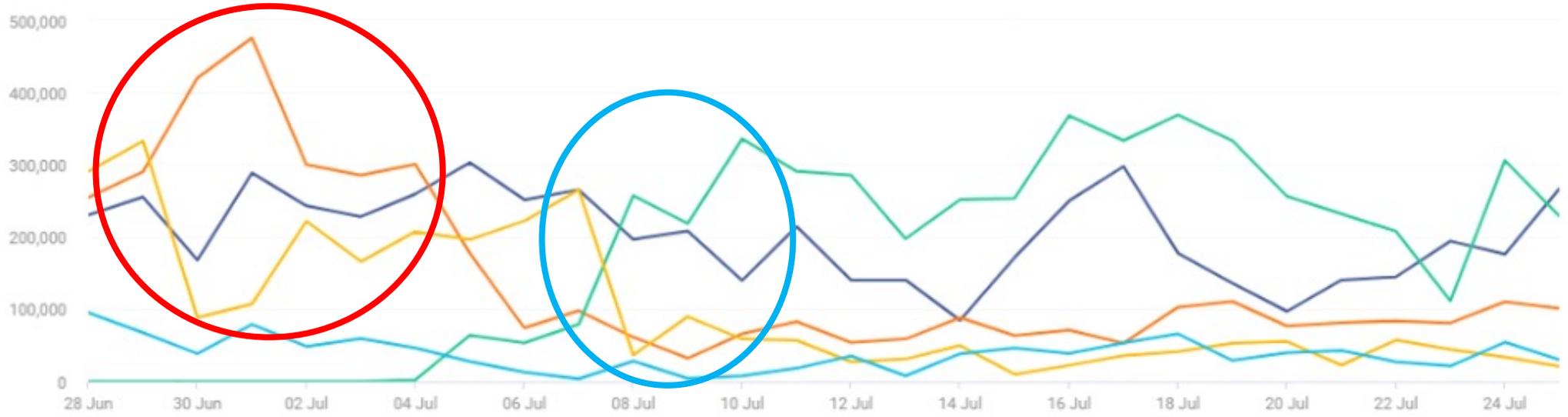
アクセス分散（グループB）

訪問数の推移

Last 28 days (As of Jul 25) 日本 全トラフィック

D W M

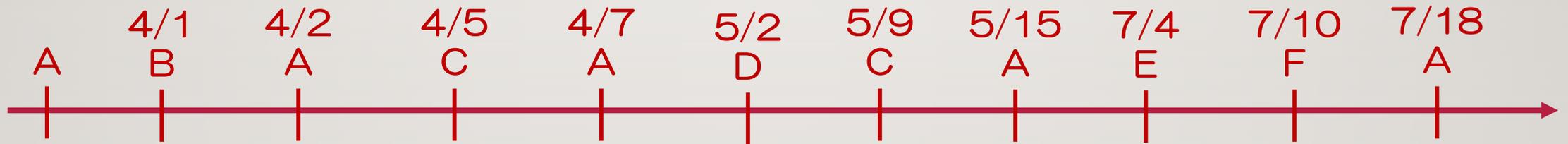
5.672M 4.057M 5.038M 2.843M 1.063M



ABJ提供、2022年
7月25日付
similarweb解析結果

アクセス分散の方法 ドメインホッピング

- 頻繁にドメインホッピングがなされる



- 3か月半で10回、6ドメイン
- 現在、ADEFの4サイトが一定のアクセス数を得ている。
→アクセスを分散

グループ化とアクセス分散

- 多数の独立した海賊版サイトがいくつかのグループを形成している
- グループ内で意図的にアクセスを分散させている可能性
 - 目立って摘発されることを嫌う
 - 無料の範囲内に収める
 - 対策が取られた際の流動性の確保
 - トータルのインプレッション数が確保できれば広告収入は得られる
- 「100アクセス数のサイトを1サイト」より「10アクセス数のサイトを10サイト」？

ドメインホッピングにより生じる課題

- 法的対応はドメイン/URL単位で行われる
 - ⇒ ドメインホッピングが行われるとそれまでの対策が水泡に帰す可能性あり
 - ⇒ 周辺事業者による裁判外対応が重要
(CDN、検索、レジストラ)

周辺事業者による対応（CDN）

- 海賊版サイトに利用されるCDNは、ほぼ1社独占
- CDNを使えなければドメインホッピングをしても、一定以上のアクセスには耐えられない

⇒ CDNが適切に対応すればドメインホッピングを無力化できる

本人確認の徹底、契約遵守（利用停止措置の徹底など）

- 2022年2月1日、大手出版4社によるA社の提訴（4作品で56億円、一部請求として4億6000万円の損害賠償請求）
- アクセス抑止検のとりまとめ案でも、委員から、A社が著作権法の制限規定の恩恵を享受できない状態になっている可能性も否定できないとの指摘あり。

https://www.soumu.go.jp/main_content/000825268.pdf

4-4) その後の課題②

初動のスピード、裁判外対応の重要性

合計3億アクセスに上った三大サイトよりも最近の海賊版サイトの方が初期の伸びが顕著

平気に1か月で数千万伸ばしてくる

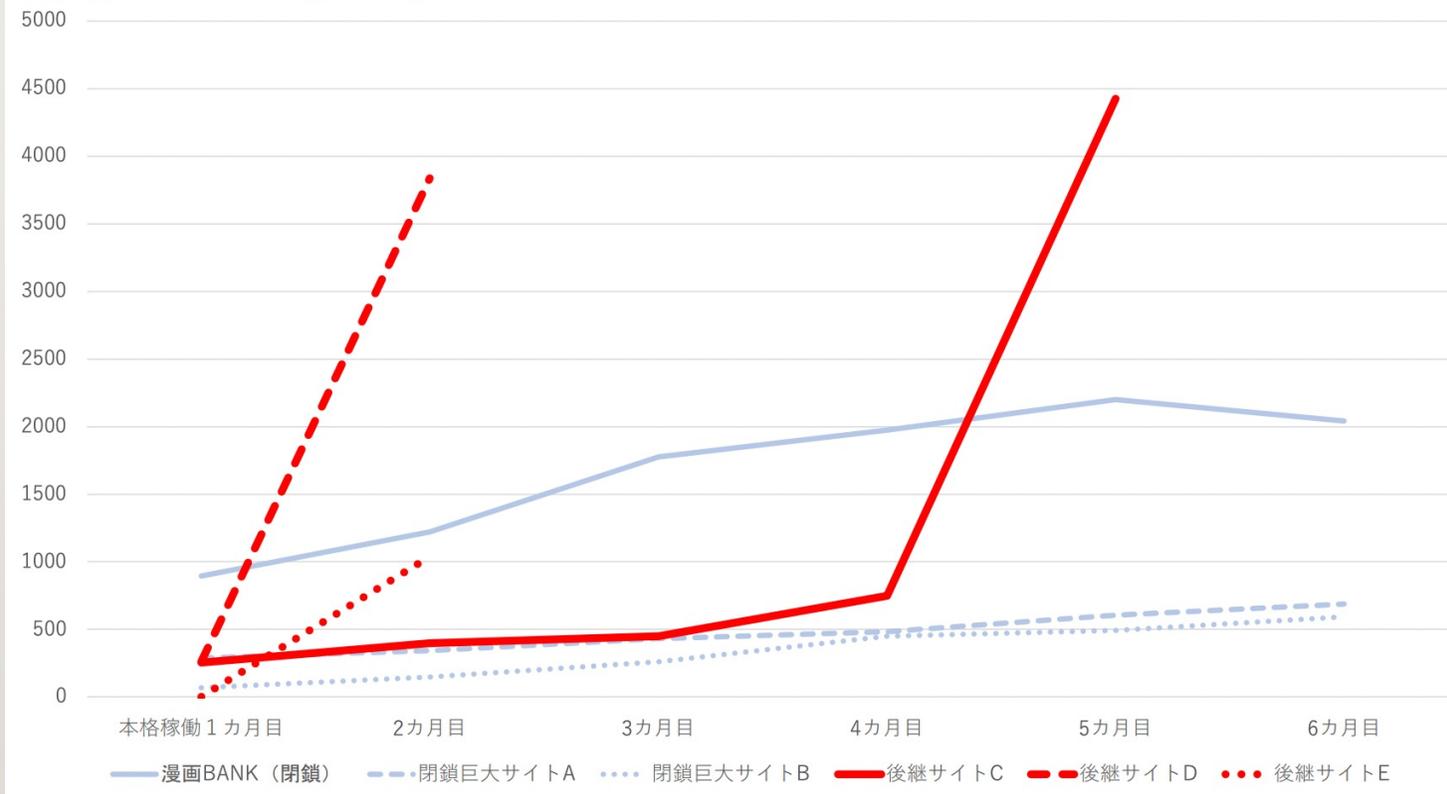
→ 法的手続きでは間に合わない

周辺事業者による裁判外対応が重要
(CDN、検索、レジストラ)

→ 自分達のサービスの寄与を取り除くことが求められる

月間アクセス数
単位=万

有力後継3サイトと過去の巨大3サイトの初期の伸びの比較



4-5) その後の課題③

海外との連携の重要性

- 今のマンガ海賊版サイトの関係者はほとんどが海外

運営者も海外、事業者も海外

悪質業者（防弾ホスティングなど）や本人確認の甘い業者の存在

⇒ 海外での法執行（民事／刑事）の実効性を高める必要がある

例）削除などの手続、情報開示の手続、刑事摘発の手続など

5 広告抑制



5-1) 広告抑制の重要性

- サイト運営の目的・手段を失わせる
 - あくまで営利目的
 - 運営費用の資金源を断つ

5-2) 事業者による対策

- JIAAによる取り組み

CODAとの連携による広告出稿・配信の抑止

団体非加盟事業者（アウトサイダー）への働きかけの成果

自主的なガイドライン策定

※ 2022/5/31アクセス抑止検（第8回）資料2「海賊版サイトへの広告掲載抑止の取り組みについて」（JIAA）参照
https://www.soumu.go.jp/main_content/000817465.pdf

- 現在ではまっとうな広告事業者は出稿していない
- 海外の悪質な事業者は対応しない ⇒ 今後の課題